

交通に関する法令等の制定の流れと国や本市の主な動き

和暦 西暦	平成9年 1997年	平成10年 1998年	平成13年 2001年	平成14年 2002年	平成18年 2006年	平成19年 2007年	平成20年 2008年	平成21年 2009年	平成23年 2011年	平成25年 2013年	平成26年 2014年	平成27年 2015年
社会背景				過疎化やマイカー普及により、路線バスの撤退が進み、生活交通の確保が大きな課題に 要介護者や身体障害者などに対するドア・ツー・ドアの移動サービス(STS)の需要が急増 →その普及方策も課題となる。	地域公共交通の大半は、収益性が低く、運賃のみで採算を確保することが不可能な状況	近年における急速な少子高齢化の進展、移動のための交通手段に関する利用者の選好の変化により地域公共交通の維持に困難を生じている				本格的な人口減少時代が到来し、都市間競争などのグローバル化も更に進展すると見込まれる。こうした中、日本の国土のあり方、経済発展の維持や日本再建の実現がどうあるべきかの観点から、交通政策にも長期視点による推進が必要となった。	人口減少、少子高齢化が加速度的に進展 地方では、公共交通機関の輸送人員の減少により、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の一層の低下が懸念	
法律制定・改正				道路運送法改正	道路運送法改正	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律施行				交通政策基本法施行	改正地域公共交通活性化・再生法施行	
関連施策					地域公共交通会議を位置付け	・地域公共交通総合連携計画(3年間)を位置付け →地域公共交通活性化・再生総合事業補助金創設 ・地域公共交通活性化協議会を位置付け		都市・地域総合交通戦略事業について計画策定及び事業推進について国が支援を位置付け	地域公共交通活性化・再生総合事業補助金廃止 →地域公共交通確保維持改善事業補助金創設		地域公共交通網形成計画を位置付け →地域公共交通再編実施計画を策定し、国の認定を得ることで支援が受けられる。	
法の目的、改正内容				・乗合バス事業における需給調整規制の廃止→新規事業者の参入、利用者ニーズに応じた運賃、サービスの多様化 ・交通事業者の意思のみで路線廃止が可能	・地域公共交通を維持するためには、事業者や行政に加え、受益者である地域住民の主体的な取り組みが必要 ・コミュニティバスやデマンド交通、乗合タクシー等もすべて乗合バス事業に位置付け ・市町村、NPO等による自家用自動車による有償運送を可能とする	・地域公共交通の維持に困難を生じていること等の社会経済情勢の変化に対応し、地域住民の自立した日常生活及び社会生活の確保、活力ある都市活動の実現、観光その他の地域間の交流の促進並びに交通に係る環境への負荷の低減を図る等の観点から地域公共交通の活性化及び再生を推進する。			・国民等の交通に対する基本的需要の充足 国民の自立した生活の確保 活発な地域間交流・国際交流 物資の円滑な流通 ・交通機能の確保、向上 ・豊かな国民生活の実現 ・国際競争力の強化 ・地域の活力の向上大規模災害への対応 ・環境負荷の低減 ・交通の安全の確保	・人口減少社会において地域の活力を維持、強化するため、コンパクトなまちづくりと連携し、地域公共交通ネットワークを確保する。 ①地方公共団体が中心となり、 ②コンパクトシティの実現に向けたまちづくりと連携し、 ③地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークを再構築		
本市の状況・出来事	7月廃止申出 ・坂戸線など8路線→上郷線と中之郷線の一部廃止	10月廃止申出 ・くらがり線	9月廃止申出 ・岡崎西尾線など5路線 →02/09/30廃止		額田町と合併 →くらがり線を額田町委託路線から補助路線へ	1月廃止申出 ・岡崎線など14路線					2月廃止申出 ・岡崎幸田線 →廃止、なお岡崎市内分は上地循環線として再編	
本市の動き		(額田町)→くらがり線を委託路線化			・ぬかた巡回バスを継続(各地区を週1回巡回) ・額田地域生活交通協議会を立ち上げ	・廃止申出路線→単市補助金による運行継続を決定 ・岡崎市交通政策会議設置、活性化再生法及び道路運送法の法定協議会としても位置づけ ・岡崎市総合交通政策策定 ・まちバス実証運行開始	・岡崎市地域公共交通総合連携計画を策定 →実証運行開始 矢作病院線、大門病院線、額田病院線、岡崎エクスプレス、下山地区線 ・額田地域4学区にバス委員会を立ち上げ	・実証運行開始 →矢作循環線、形埜地区線、宮崎地区線、豊富・夏山地区線	・岡崎市まちなか総合交通戦略策定→国の認定を得る ・東岡崎駅交通施設整備事業着手→橋上東改札口工事	・岡崎幸田線廃止に関する説明会を開催(上地・福岡学区) ・矢作地域、まちなか地域及びまちバス乗客アンケート実施	・岡崎市まちなか総合交通戦略中間評価実施 ・地域公共交通網形成計画策定予定 ・まちバス乗車券サービス店アンケート実施	